

第 3 1 号

## 萌芽会報

平成 2 8 年 5 月 1 日

萌芽会・編集部

編集発行人 石橋 良一

大阪市都島区善源寺町 1 丁目 5 の 64

都島工業高等学校 機械電気科研究室内

TEL . 06-6921-0291( 直通 )

FAX . 06-6925-3970

HP アドレス <http://www.naniwa.or.jp/hougakai/>

## ご挨拶 更なる躍進を願う

萌芽会会員の皆様には益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。平素より萌芽会並びに浪速工業会に絶大なご支援、ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

去る3月1日に母校の卒業式が厳粛に挙行され、機械電気科からは61名の方々が就職・進学にと巣立って行きました。萌芽会からは恒例の卒業記念品（印鑑付きボールペン）を贈りました。そして4月8日には新入生を迎えています。昨年4月11日にクラス幹事会を開き、母校の現状や卒業生の集いについて生駒科長先生から話を頂き認識を新たにすることができました。今年は11月に予定しています。

クラス幹事の皆様が同窓会を開かれるときには会員名簿などについて協力をさせて頂いていますので、どうぞ萌芽会または浪速工業会まで連絡を下さい。昨年来若手の皆さんが集まって交流会（翠都会）を開いています。メンバーの発案により、昨年は体育祭後に在校生に食券を配りました。今後も継続されることを期待し、また応援をしていきたいと思っています。翠都会にはどなたでも参加することが可能ですので、萌芽会まで連絡を頂きますようお願いしています。

萌芽会のホームページに過去の会報や会員の住所判明状況を載せています。変更やお気付きの点がありましたら萌芽会までご一報ください。このように萌芽会では微力ながら常に在校生の支援と卒業生の皆様の親睦を心がけています。会員の皆様の英知と力を結集して、より力強い会の運営を目指していきたいと思えます。

今年も萌芽会総会を7月3日（日）に開催します。万障お繰り合わせのうえご出席頂きますようお願いいたします。昨年機械電気科第2期生（昭和38年ご卒業）有志の方からご芳志を頂きました。誠にありがとうございます。紙面を借りて厚くお礼を申し上げます。

私も従心の歳を迎え、後進に道を譲りたいと思います。幸いにも松下靖氏（S47）が会長を引き受けて下さいましたので、安心して後をお願いすることにしました。私に変わらぬ更なるご支援をお願いします。結びに、各方面で活躍中の機械電気科卒業生のご健勝とご多幸を心から願っています。



萌芽会 会長

昭和 39 年卒 高橋 数隆

## 総会・懇親会のお知らせ

■日時：平成 28 年 7 月 3 日（日） 12:00～

総会・懇親会（受付 11:30 より）

■場所：パノラスカイレストランアサヒ（IMP 26 F）

TEL.06-6946-8448

JR 環状線・東西線 京橋駅（西口） 徒歩 10 分

京阪 京橋駅（片町口） 徒歩 10 分

地下鉄 大阪ビジネスパーク駅（4 番出口）すぐ

■会費：（S41 卒の方はご招待）

H15 年以前卒の方 ￥8, 000

H16～H21 年卒の方 ￥5, 000

H22～H27 年卒の方 ￥4, 000

H28 年卒（新卒）の方 ￥3, 000

女性会員の方 ￥3, 000

●皆様、同級生を誘い合っでご参加ください。

●ご出席の方は

①同封の萌芽会専用返信ハガキにて

②萌芽会メール (hougakai@gmail.com) にて出・欠を受付ます。



## 新卒業生の言葉

都工での思い出としては、体育祭や文化祭、苦労したテストやレポートなどが印象的でした。

それらの中で得た知識や経験、特に仲間とのつながりは今後の人生において、とても重要なものになるだろうと思います。

都工の恵まれた環境で私は高専への編入という進路を選ぶことができました。これは先生方の協力と先輩たちの努力の賜物だと思います。だから私も後輩たちの進路をより広くできるように努力し、これからの社会に貢献していきたいです。



a組 卒業生  
狩野 拓実

私にとって、都工での3年間は、素晴らしい思い出ばかりです。

毎日、朝練や放課後の練習、朝から夜遅くまで頑張っていた部活動。友達と協力して実験やレポート作成をした実習。みんなが一致団結して盛り上げ、楽しんだ体育祭や文化祭。こういった、たくさんの事を思い出すと本当に都工に入学して良かったと思います。

私は、卒業後、就職しますが、都工で出会った友人を大切に、3年間で学んだ知識や技術を活かして、これから頑張っていきたいと思います。



b組 卒業生  
川田虎之助



平成27年度 大阪市立都島工業高等学校 機械電気3a H27. 4. 13



平成27年度 大阪市立都島工業高等学校 機械電気3b H27. 4. 13

## 萌芽会の「新芽」 翠都会 活動スタート！！

近年、萌芽会だけでなく、各部会で会費納入者減少や役員の若手不足が課題となっています。そこで、若年者の同窓会への参加を促進することを目的に、萌芽会の支援を受けて「翠都会」が結成されました。

同窓会は卒業生だけのものではない。翠都会の名称は、若者を宝石に例えた「翡翠」の名を取り命名し、H16年卒以降の幹事メンバー11人が中心となって活動しています。若いメンバーだけで活動することにより、在校生時代の萌芽会への印象を語り合うことができ、今までと違った視点から萌芽会の諸問題を議論することが出来ました。その中で「在籍中、萌芽会や浪速工業会などが謎の組織のように感じた」「何をしているのかわからない組織に会費を納める理由がわからない」という意見があり、より一層在校生を巻き込んだ活動やアピールが必要であることがわかりました。

「翠都会元年」の実績。翠都会では在校生と新卒生へのアピールのために、様々な取り組みを実施しました。平成27年9月5日には萌芽会総会に来た新卒生へのアピールを元に、キックオフパーティーを実施し、新卒生を中心とした29人の参加者が集まりました。体育祭では翠都会メンバーが直接機電科生を訪問し、検討を称え在校生に食堂のオリジナル食券を配布しました。年明け1月24日には学科を問わず在校生と卒業生共に参加できる路面電車の貸切企画を実施し、10人の在校生を含めた25人の参加者が集まりました。

さらなる成長に向けて。活動は始まったばかりですが、今後も翠都会はより若い力を活かして同窓会に変革を起こしていきます。将来的には卒業生に対して進学者の就職支援や再就職支援等の手厚いサポートをできるようにしたり、異業種の卒業生同士が集まることで新たなビジネスチャンスを発掘したりと、今までの同窓会とは違う「参加することにメリットがある」同窓会を作りたいと翠都会では考えています。萌芽会の名に恥じぬ、翠都会の新しい取り組みにご期待ください。ME科H15年卒伊藤大樹さんより、翠都会の横断幕をご寄贈いただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



## 科長挨拶

萌芽会々員の皆様には益々ご健勝、ご活躍のことと心よりお慶び申し上げます。さて、平成28年度は、私が科のまとめ役をお引き受けすることとなりました。何分初めてのことですので、至らない点等があると思いますが、この1年、精一杯頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。さて、昨年度は、レスキューロボットコンテストをはじめ、各方面における様々なご支援やご声援を頂き有難うございました。お蔭様で、レスキューロボットコンテストでは、ベストロボット賞及び、ベストテレオペレーション賞を受賞しました。また書類審査の結果、本年度行われる第16回のコンテストへの出場が決まっております。ご声援をよろしくお願い致します。

昨年の体育祭では、優勝目指して頑張りましたが、残念ながら結果は振るいませんでした。しかし、800メートルリレーでは、1年生が優勝、3年生が準優勝し、盛り上げてくれました。今年度の体育祭は、10月15日(土)、文化祭が11月19日～20日(土、日)に開催予定です。是非、母校へおいで頂き在校生の活躍をご覧いただきたいと思っております。

続いて、科の近況報告をお知らせ致します。卒業生61名は担任をはじめ、機械電気科の先生方のご指導と生徒自身の努力もあり、就職希望者全員については、昨年中に内定が決まりました。進学希望者も全員が希望の進学先に決定し、3月1日に巣立っていきました。今年も3年生63名対象のOB進路懇談会を5月27日(金)の午後に予定しておりますのでご協力をお願い致します。

今春の入学生は受験制度が変更になった影響が、残念ながら1名ではありますが、定員割れを起こしました。2次希望者の合格によって定員を満たすことはできましたが、2年連続のこの状況を、次年度は何とか解消したいと思っております。

そして、昨年度のご卒業50年の集いには、萌芽会の卒業生がお集まり頂きありがとうございました。本年は、6月24日(金)の予定です。昭和41年の卒業生の先輩方は是非、母校までお越しくださいませ。最後になりましたが、萌芽会会員の皆様方のご健勝とご発展を心からお祈りすると共に機械電気科の教育活動へのご支援とご厚情をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



機械電気科  
科長 山口 和宏

## 平成28年度機械電気科職員

本校で長年お勤めいただきました伊原登先生が、再任用期間の満了により再任用を終了されました。教諭時代を含めると、合計17年間機械電気科のためにご尽力いただきました。本当にありがとうございました。4月より引き続き伊原先生には、非常勤講師として機械電気科にご助力いただくこととなりました。また、平成18年4月1日より10年間、機械電気科の学級担任や教務課生活指導係として力を尽くして下さいました大西光先生が、4月より東淀工業高等学校の電気工学科へ転勤されました。永きにわたり本校・本科の発展にご尽力を頂きありがとうございました。今後の御活躍をお祈り申し上げます。また、3年生の担任をしていただきました普通科(国語科)の林良蔵先生は、この度めでたく定年を迎えられご退職の運びとなりました。機械電気科の学級担任をして下さり本当にありがとうございました。



続いて転入された先生方ですが、まず、大西光先生の後任として、東淀工業高等学校の電気工学科より鈴木宏一先生にお越しいただきました。また、伊原登先生の後任として秋田県立男鹿海洋高等学校より畠山康治先生にお越しいただくこととなりました。お二人ともよろしくようお願い申し上げます。なお、普通科の谷川広一先生(理科)は引き続き3年生の担任としてお世話頂いています。よろしくようお願い申し上げます。平成28年度機械電気科は、つぎの職員で生徒指導に当たります。(敬称略)

科長 山口和宏 三年a組担任 西村嘉人 b組担任 谷川広一(理科) 二年a組担任 磯谷享倫 b組担任 蒲田哲也  
(一年のみ前期は機械・機械電気群で共通履修) 一年三組担任 植田裕之

一年一組および二組担任は機械科の先生です。また、鈴木宏一先生には前期の間、MME一年生の全体のまとめ役をしていただきます。後期からは各科に分かれ植田裕之先生、鈴木宏一先生に担任をしていただきます。

生駒純一(機械電気科生活指導係) 畠山康治(教務課出向生活指導係) 小林梅信 頼元健治 伊原 登(非常勤講師)

平成 27 年度萌芽会部会費納入会員 び芳名 (88 名) 平成 28 年 3 月 31 日現在 (敬略称)

- ◆昭和 37 年  
石橋 進 中科 武弘 福田 嘉弘
- ◆昭和 38 年  
佐藤 進 中泉 敏幸 無量井 俊  
馬淵 敏治
- ◆昭和 39 年  
芝 喜久夫 原 光信 高橋 数隆  
山本 省二 西村 悦治 高井 紘彦
- ◆昭和 40 年  
川口 寿通 松本 良治
- ◆昭和 41 年  
倉本 栄治 大久保和行 山岡 元修  
松岡 修次 岩地 馨 林 泰史
- ◆昭和 42 年  
木村 豊
- ◆昭和 43 年  
織部真佐美 高橋 良司 岩田 将巳  
池田 努
- ◆昭和 44 年  
奥井 徹 中野 晴夫 殿川 藤雄  
日野 節夫 朝波 信治 谷 泰明  
岩崎 正造
- ◆昭和 45 年  
友田 正直
- ◆昭和 46 年  
橋本 聖史 中尾 弘昭 齊藤 正明  
小野 隆 木村 信二

- ◆昭和 47 年  
松下 靖 奥須賀雄二 岸本 一郎  
喜多 康之 杉原 充 竹田 裕信  
中川 義明 畠山 重輝 羽岡 信幸  
広口 隆久 三木 猛 米沢 敬一  
奥谷 悟 小川 剛
- ◆昭和 48 年  
井上 彰浩
- ◆昭和 54 年  
松山 利夫
- ◆昭和 56 年  
後藤 武
- ◆昭和 57 年  
吉川 雅人
- ◆昭和 58 年  
霜尾 靖 山岡 雅樹
- ◆昭和 59 年  
船越 秀明 新熊 輝久
- ◆昭和 60 年  
豊留 保弘
- ◆昭和 61 年  
志水 秀一 早崎 和広
- ◆昭和 63 年  
一柳 勝
- ◆平成 3 年  
山崎 仁 松村 和義 西野 繁之
- ◆平成 5 年  
山下 洋

- ◆平成 8 年  
安藤 丈晴
- ◆平成 9 年  
磯村 和也 國和 延行
- ◆平成 14 年  
川越 禎仙 谷 頼聡
- ◆平成 16 年  
野神 敏志 岡崎 彰 角野 義朗  
山崎 大輔
- ◆平成 17 年  
佐々木 毅
- ◆平成 20 年  
石橋 良一
- ◆平成 23 年  
藤原 一晟
- ◆平成 24 年  
長江 子竜 稲葉 康太
- ◆平成 25 年  
宮竹 勇汰
- ◆平成 26 年  
橋本 拓史 西村 知士
- ◆平成 27 年  
澄川 芳雄 福井 康太

平成 28・29 年度 浪速工業会役員 (案)		
(役職)	(氏名)	(卒業年)
理事	松岡 修次	昭和 41 年
"	木村 豊	昭和 42 年
"	高橋 良司	昭和 43 年
"	松下 靖	昭和 47 年
代議員	馬淵 敏治	昭和 38 年
"	大久保和行	昭和 41 年
"	殿川 藤雄	昭和 44 年
"	谷 泰明	昭和 44 年
"	麻田 裕希	平成 16 年
"	石橋 良一	平成 20 年
"	長江 子竜	平成 24 年
"	桑原 達雄	平成 25 年
監事	中科 武弘	昭和 37 年

平成 28・29 年度 萌芽会役員 (案)		
(役職)	(氏名)	(卒業年)
会 長	松下 靖	昭和 47 年
副 会 長	木村 豊	昭和 42 年
"	麻田 裕希	平成 16 年
総務部長	木村 豊	昭和 42 年
総務副部長	長江 子竜	平成 24 年
事業部長	大久保和行	昭和 41 年
事業副部長	高橋 良司	昭和 43 年
編集部長	石橋 良一	平成 20 年
編集副部長	宮竹 勇汰	平成 25 年
会計部長	松岡 修次	昭和 41 年
会計監査	殿川 藤雄	昭和 44 年
奨学金担当	高橋 数隆	昭和 39 年
関東支部	岡崎 彰	平成 16 年
顧 問	高橋 数隆	昭和 39 年
"	岩地 馨	昭和 41 年

## 平成 27 年度 会務報告

### 【 総 務 】「平成 27 年」

- 4月8日(水) 入学式 出席
- 4月11日(土) 萌芽会クラス幹事会  
クラス幹事7名、役員4名、磯谷先生、生駒科長 計13名
- 4月16日(木) 名簿確認、会報用振込用紙印刷
- 5月中旬 浪速工業会会報・萌芽会会報30号発行
- 5月29日(金) 機械電気科OBを囲む  
進路懇談会(科学計測実習室にてOB10名出席)
- 6月18日(木)「浪速工業会会報」返却会員について整理  
昨年の返却は81通でしたが、今年は52通。
- 6月28日(日) 第15回レスキューロボットコンテスト  
(神戸予選) 応援、本選へ進出
- 7月5日(日) 第35回萌芽会総会・懇親会開催  
(パノラマスカイレストラン アサヒ) 出席者47名  
(当日欠席6名)
- 8月8日(土)・9日(日)  
第15回レスキューロボットコンテスト(神戸本選) 応援  
競技会本選表彰: ベストロボット賞(2機)、  
ベストテレオペレーション賞 受賞
- 12月12日(土) 会費督促状発送手配  
2015年は昭和41年~昭和48年に卒業した方で住所が判明者  
で今年度の入金がない対象者は106名

### 「平成 28 年」

- 3月1日(火) 平成27年度卒業式にて61名の卒業生に  
卒業記念品贈呈

### 【 役員会 】「平成 27 年」

- 7月1日(水) 第1回役員会  
萌芽会第34回総会準備・役割分担打合せ、各部会総会  
出席者割当
- 7月28日(火) 第2回役員会  
萌芽会第35回総会、懇親会会計報告  
レスキューロボットコンテスト応援、支援の件
- 9月5日(土) 翠都会キックオフ
- 11月27日(金) 第3回役員会  
会費督促、次年度予算、次年度役員、卒業生記念品、  
萌芽会会報、次年度総会日程、理事長就任記念品の件
- 12月12日(土) 理事長就任記念品配布  
「平成 28 年」
- 1月26日(火) 第4回役員会  
萌芽会会報紙面、会報発行までのスケジュール、  
総会案内ハガキ郵便局へ許可&印刷文確認、  
次期萌芽会役員・浪速工業会役員(案)、卒業記念品数量確定
- 2月23日(火) 第5回役員会  
次期萌芽会役員・浪速工業会役員(内定)、  
萌芽会会報詳細打合せ クラス幹事会は文化祭後に開催を検討
- 3月29日(火) 第6回役員会  
会計監査終了、本年度会計報告、次年度予算の確認  
萌芽会会報原稿確認、発行部数(2,100)  
総会返信ハガキ(1,900)部数確認  
総会返信ハガキの許可番号申請(都島郵便局)、  
本年度加入会員の登録確認

## 平成 27 年度収支会計決算報告・平成 28 年度収支予算(案)

平成 27 年度 収支会計 決 算 報 告	自 平成 27 年 4 月 1 日			平成 28 年度収支予算 (案)	自 平成 28 年 4 月 1 日		
	至 平成 28 年 3 月 31 日				至 平成 29 年 3 月 31 日		
収 入 の 部				支 出 の 部			
勘定科目	27 年度 予算額	27 年度 決算額	28 年度 予算額	勘定科目	27 年度 予算額	27 年度 決算額	28 年度 予算額
前年度繰越金	298,256	298,256	191,666	萌芽会会報発行費	30,000	29,750	30,000
萌芽会総会収入	350,000	295,000	350,000	部会費振込用紙印刷費	5,000	0	5,000
浪速工業会会費還元金	111,000	77,000	100,000	萌芽会総会会場費	300,000	216,420	300,000
浪速工業会会報広告還元金	5,000	0	5,000	浪速工業会事業参加費	80,000	114,426	30,000
浪速工業会賛助会員還元金	0	0	0	他部会事業参加費	70,000	80,514	70,000
卒業生会員会費	54,000	42,700	42,000	卒業生記念品代	60,000	65,826	70,000
萌芽会部会費振込料差引	170,730	168,020	170,000	事務費	8,000	16,923	10,000
寄付利子その他	0	26,057	0	通信費	40,000	39,006	40,000
				会議費	80,000	80,702	80,000
				交通費	5,000	12,000	5,000
				慶弔費	10,000	0	10,000
				雑費	20,000	29,800	20,000
				予備費	100,000	30,000	80,000
				次年度繰越金	180,986	191,666	108,666
合 計	988,986	907,033	858,666	合 計	988,986	907,033	858,666

## 一寸一言

◎香港は変わった？ 25年ぶりの香港は一変していた。道路は整備され、超高層ビルが林立する。ビクトリアピークからの百万ドルの夜景は都市の近代化により一層の美しさがあつた。(写真①香港の夜景)さて、この都市には季節感が全くない。日本でいう山河の美しさ、情緒、風情などみられない。香港人は一日に5回食する。でも太らない。その秘密は鉄観音茶をいつも飲み、脂分を溶かしてしまうらしい。日本人が鉄観音茶を常飲しても効くのだろうか。彼らは朝食を家で取らないで外食する。子供も朝食を取りに出かける。香港人は極端な占い好きで風水が今も彼らの生活を支配する。何事をするにしても風水占いで、自分で決められないのだろうかと思うほどだ。

◎外国人メイド社会？ 香港の人口730万人の内、実にメイド(写真②外国人メイド)が約32万人もいる。海外からの住込み女中である。彼女らは主にフィリピンやインドネシアから出稼ぎに来る。高級住宅地にて香港人の子供がメイドと手をつないで買い物や散歩している姿を見かける。完全にメイドは香港社会に溶け込んでいるようだ。日本社会でそのような外国人メイドが何十万人もいる姿を想像できますか。休日にメイドは行く所がない。無駄遣いをしないのだ。それで駅や公園で同じ出身国のメイドが集まり弁当を食べ一日中おしゃべりをして過ごす。駅の階段の踊り場は格好のたまり場でシートを敷いて占拠する。香港にはメイドを雇える程の富裕層が多いわけである。最近香港から日本の不動産購入の動きがあるが、日本のマンションの価格4千万は安いとの事。香港の不動産業の広告を見ると1億円のマンション価格は普通の数字であった。それも一般の香港人が何とかして購入しているといっている。一体どういうことなのか推察しがたい。確かに香港の平均給料は日本のそれと比べ数十%高い。香港旅行社に勤める観光ガイドでも日本のサラリーマンの上級クラスの給料という。

◎生活し易い？ 富裕層は超高層ビルや海岸の高級住宅地に住む。そのビル建設工事現場であるが、工事の足場は鉄製パイプではない。驚く事に竹製である。竹をつないで上へ上へと工事を進めていく。(現場を見なければおそらく信じられないでしょう!)そのとび職の月収は70万円で、見習いとび職でも30万円くれる。香港に発電設備は無くすべての電力は中国本土の原発から仕入れられている。ガソリン価格は1リッター250円。結構高い価格だ。食品スーパーでは肉は売っていない。何故か?街に肉屋専門店があり目の前で切りさばいた新鮮な肉を量り売りしている。切り裂かれた肉が何本もぶら下がっている光景は我々には異様とも映る。(写真③街の肉屋)狭い香港では路面電車、バスが庶民の足。おなじみの2階建てバスが走る。だけど電車にもバスにも時刻表がない。ラッキー番号は3(健康)、8(お金)、9(長寿)で、価格表示にもこれらの数字が多用される。(例:98元、割引9%など)

◎中国本土に帰属したい? 最後に香港人の本音を。「香港返還は嬉しい。だけど複雑な気持ちもある。1国2制度が解除された時香港がどのようになるか不安だ。」私には今少しずつ輝きを失いつつある香港に映る。中国本土に戻れば香港は香港でなくなる。

(川口 寿道記)



写真①



写真②



写真③

## 萌芽会ホームページをリニューアル！同窓会情報を募集！

この度萌芽会ホームページのリニューアルを行い、最新の情報に更新いたしました。リニューアルでは、萌芽会の緑を貴重としたデザインを引き継ぎつつ、より見やすいデザインとしておりますので、是非一度会員の皆様にもご覧いただければ幸いです。また、同窓会の開催情報を掲載できるようにしております。萌芽会としても会員の同窓会開催のサポートをいたしますので、同窓会開催の際には是非萌芽会までご一報ください。

萌芽会ホームページ: <http://www.naniwa.or.jp/hougakai/>



## 「ME 花の 28( にっぱち ) 会」( 仮称 )( 昭和 47 年機械電気科卒) 第 1 回同窓会

平成 28 年 1 月 31 日(日)、卒業 40 余年初の同窓会を開催。遠くは神奈川・静岡から駆け付けてくれ、14 名が母校近くの居酒屋「D51」に集合しました。2 年前還暦を迎え歳を重ねた皆さんですがそれぞれに当時の面影が残り、ああ～ひょっとして XX 君?... と互いに確認し合いながらの感極まる再会でありました。美味しい酒と肴を楽しみながらひとりひとりから近況を語り合い、親から引き継いだ自営業を立派に継承している者、上場企業の現役社長や幹部、そして一流企業に定年後引き続き嘱託勤務している者も多く、流石「都工・機電卒」だと誠に誇らしく感じられました。最後に小職から浪速工業会及び萌芽会の活動や SSH(文科省指定 Super Science Highschool) 等母校の活躍振りを紹介した所、何と全員が会費納入してくれ役員冥利に尽きる嬉しい楽しい同窓会でありました。

参加者(敬称略): 写真①後列左から 喜多 康之、杉原 充、奥須賀 雄二、米沢 敬一、三木 猛、竹田 裕信、岸本 一郎  
前列左から 奥谷 悟、羽岡 信幸、中川 義明、廣口 隆久、松下 靖、小川 剛、畠山 重輝

居酒屋「D51」での会食後には、同級生が弟さんと経営する中華料理店「樹木」(都島区樋ノ口町)へ有志で駆け付け二次会を楽しみました。(写真②中央が小西康信店主)(松下 靖記)



写真①



写真②

## 我楽多会同窓会(昭和 41 年機械電気科卒) 6 年振りに開催

6 年ぶりの同窓会を平成 27 年 5 月 26 日(火) ヒルトンプラザ・ウエスト彩彩 18 時から開催。前回は還暦前の開催でほとんどが会社勤めでしたが、今回は多くの方がリタイアして、第 2 の人生を歩んでいるので、今回は多くの方が集合する予定でしたが、たまたま都合の悪い人もおり、5 人でのさみしい同窓会になりました。参加者は岩地馨、倉本栄治、橋本実、林伸次郎、松岡修次でした。

今回が 40 数年振りの参加の人もおり、道ですれ違ってもわかりませんが、同窓会で会うと面影があり、誰かすぐにわかりました。参加者の近況報告、また名簿を見ながら参加していない人の昔の顔を思い浮かべながら、近況を知っている人が話したり、昔の出来事を話したりして盛り上がり、あっという間の 2 時間が終わりました。その後、平成 27 年 10 月 31 日(土)に同窓会に参加出来なかったメンバー等で、滅多に行けない祇園のお茶屋さん(林泰史さんの紹介)で、昔話に花を咲かせました。参加メンバーは岩地馨、遠藤功一、大久保和行、林泰史、山岡元修、松岡修次の 6 名で同窓会より増えました。

今年は卒業 50 周年の記念の年であり、もっとたくさんの人数が参加のある同窓会になる事を祈っています。また、古希も近く、これからは毎年 1 回、月日を決めてやったらと思っています。(松岡 修次記)



## OB 進路懇談会を実施

平成 27 年 5 月 29 日、科学計測実習室にて OB 進路相談会が行われました。

懇談会では、出席した OB が進路に関するアドバイスや、卒業後の経験談を熱く語りました。当日出席したのは、高橋 数隆会長 (S39 年卒)、岩地 馨浪速工業会理事長 (S41 年卒)、金山 知史さん (H24 年卒)、辻本 拓記さん (H24 年卒)、西野 佑紀さん (H24 年卒)、菅田 茂雄さん (H24 年卒)、川田 力豊さん (H24 年卒)、宮竹 勇汰編集副部長 (H25 年卒)、深尾 遼さん (H25 年卒)、中村 健吾さん (H25 年卒) (登壇順) でした。

出席した西野佑紀さんは、懇談会後の取材に対し、「今回初めて、卒業生として在校生の前にたちました。在校生の皆さんが、熱心に話を聞いてくださり就職試験に備えようとしている姿が印象的でした。今回私が話した内容が 1 つでもお役に立てていればと思う次第です。」と感想を語りました。(長江 子竜記)



## 第 35 回 萌芽会総会懇親会は御来賓の御出席も賜り盛大に開催

平成 27 年 7 月 5 日 (日) パノラマスカイレストランアサヒ京橋店にて開催されました。

総会をはじめに、機械電気科科長の生駒純一先生より科の近況報告を賜りました。議事は最初に、平成 27 年度の役員変更の承認をいただきました。次に会務、会計、会計監査の報告の後、平成 27 年度の会計予算審議では、議案書どおり満場一致で承認されました。

引き続き懇親会に御来賓をお迎えし、高橋会長の挨拶の後、都工の寛座純一校長、近江巴記夫元科学技術庁長官の方々にご祝辞をいただきました。次に浪速工業会の岩地理事長の挨拶をいただいた後、中科武弘様の乾杯の御発声で宴は盛り上がりしました。

宴会中、恒例のビンゴゲーム抽選会で多数の方に豪華景品が当たりました。最後は新入会員による機械電気科応援歌の合唱並びに応援披露を行い、最後は全員にて校歌斉唱で終了しました。

懇親会は、歴代・現役の先生方・浪速工業会の役員等、ご来賓 15 名、新入会員 11 名を含め計 47 名のご参加を頂きました。今年度の総会は別途ご案内しております様に、7 月 3 日の日曜日のお昼十二時より開始致します。懇親会の開催時間を昨年同様昼に変更し、ご歓談の時間を長くとらせていただきます。夏の午後、眺望の素晴らしい会場でよく冷えた美味しいビールを酌み交わしながら、旧知の友との再会はとても嬉しいものですし新たな出会いもあります。是非皆様方、同窓生をお誘いあつての多数のご参加をお願い申し上げます。



萌芽会総会への出欠連絡用返信はがきにて出・欠をご記入頂き必ずご返事下さい。(殿川 藤雄記)

## 訃報

武田 悠里 様 (平成 25 年卒) 平成 27 年ご逝去  
謹んでご冥福をお祈りいたします。